

2018(平成 30)年度

事業計画

学校法人尚絅学院

〒981-1295

宮城県名取市ゆりが丘4丁目10-1

TEL022-381-3333

2018年4月1日

1. 法人の概要

1-1 設置学校

◇ 学校法人尚綱学院

〒981-1295

宮城県名取市ゆりが丘4-10-1

TEL 022-381-3333

◇ 設置する学校・学部・学科等

尚綱学院大学

名取市ゆりが丘4-10-1

TEL 022-383-3300

大学院

総合人間科学研究科

心理学専攻

人間学専攻

健康栄養科学専攻

総合人間科学部

表現文化学科

人間心理学科

子ども学科

現代社会学科

環境構想学科

健康栄養学科

尚綱学院高等学校全日制課程普通科

仙台市青葉区八幡1-9-27

TEL 022-264-5881

尚綱学院中学校

仙台市青葉区八幡1-9-27

TEL 022-264-5881

尚綱学院大学附属幼稚園

名取市ゆりが丘4-10-2

TEL 022-381-2270

建学の精神

尚綱学院は、1892年アメリカ合衆国のバプテスト派婦人外国伝道協会から派遣された女性宣教師たちによって、キリスト教教育のための「尚綱女学会」として創設されました。創設者の宣教師たちの思いである、「キリスト教精神に基づく教育によって、自己を深め、他者と共に生きる人間を育てる」を尚綱学院の建学の精神として、これまで守り、継承して来ました。

学院名の由来と意味

学院名の「尚綱」は中国の古典『中庸』の1節である衣錦尚綱から採られました。それは、金や銀、色鮮やかな糸で織られた美しい着物を着ていたとしても、それを見せて驕るのではなく、その上に質素な麻の打掛をまとい、錦のきらびやかさをつつましく被うという君子の道を説いた言葉です。初代校長アニー・ブゼルはこの「尚綱」の由来を聞き、その謙虚な精神はキリスト教においても重要な精神の一つであるとし、それを説いた聖書の箇所、『新約聖書』ペトロの手紙1 3章3～4節を示しました。すなわち「あなたがたの装いは、編んだ髪や金の飾り、あるいは派手な衣服といった外面的なものであってはなりません。むしろそれは、柔和でしとやかな気立てという朽ちないもので飾られた、内面的な人柄であるべきです。このような装いこそ、神の御前でまことに価値があるのです」。建学以来、この校名が示す、「外面ではなく内面豊かにする」人間を目指すことを、尚綱学院のスクールモットーとしています。

教育目標

大学・大学院

キリスト教精神と豊かな教養によって内面をはぐくみ、広く知識を学ぶと共に深く専門の学芸を究め、国際的視野に立って人間の幸福に貢献できる人材を育成する。

中学校・高等学校

キリスト教を土台として、人間のあり方を探り他者と共に生きる人材を育成する。

幼稚園

愛されていることを知り、愛することのできる子どもを育てる。
自分の意見や考えを表現し、友達とともに行動できる子どもを育てる。
ものごとに意欲的にとりくみ、工夫し、最後までやりぬこうとする子どもを育てる。
全身を使って表現し活動できる子どもを育てる。

1-3 沿革

1890年	米国バプテスト派宣教師ラヴィニア・ミードが来仙し、家塾を開く
1892年	「尚綱女学会（普通科(4年)・聖書科(4年)）」開校式
1896年	校舎と寄宿舎(エラ・オー・パトリックホーム)落成（2008年解体・移築）
1899年	私立学校令により「私立尚綱女学校」の設立認可 初代校長はアンネ・S・ブゼル
1902年	校章を制定
1903年	同窓会設立
1909年	普通科を本科(5年)と改称 聖書科廃止
1915年	補習科(本科5年修了後1年)と家政科(本科2年修了後3年)を開設
1917年	校歌(土井晩翠作詞、佐々木英作曲)と校旗を制定 創立25周年記念式 講堂と新校舎落成 ブゼル記念文庫創設
1918年	補習科を研究科と改称
1919年	附属尚綱幼稚園の設置
1920年	高等科（英文科(3年)・家事科(3年)・英文予科(1年)・選科(1年以上)）を開設
1921年	高等科に音楽科を開設
1924年	附属尚綱幼稚園閉園 高等科音楽科廃止
1929年	高等科校舎(インディアナビルディング)落成（2001年解体）
1932年	本科制服制定(セーラー型)
1936年	本科を高等女学部(4年)、高等科を専攻部(2・3年)と改称 専攻部に保姆科と商科を増設
1940年	専攻部選科を家事選科と改称 専攻部英文科・商科廃止 ミッションより独立し、クリスチャンスクールとなる
1941年	専攻部保姆科を保育科と改称
1942年	財団法人仙台尚綱女学校創立 校名を仙台尚綱女学校と改称 創立50周年
1943年	法人名を財団法人仙台尚綱高等女学校、校名を仙台尚綱高等女学校に改称
1946年	専攻部に英文科(2年)を開設
1947年	学制改革により、新制中学校を設置
1948年	新制高等学校を設置 校名を「尚綱女学院」と改称 学校の組織を尚綱女学院中学部、同高等学部、同専攻部に改正 専攻部に体育科(2年)と洋裁科を開設
1950年	専攻部を母体とする短期大学(英語科・家政科)を設置 寄宿舎(木花寮)開設 中学・高等学部制服制定(現在に至る)
1951年	財団法人を学校法人に組織変更
1953年	ジェッシー記念館落成
1955年	短期大学に保育科を開設
1956年	尚綱女学院幼稚園を設置 保育館落成（2007年解体）
1958年	短期大学英語科募集停止 礼拝堂・高等学部南校舎(東棟)落成（2015年解体）
1960年	尚綱女学院後援会設立
1961年	中学部、高等部を中学校、高等学校に改称
1963年	高等学校新館（2014年解体）・寄宿舎落成
1964年	短期大学家政科を食物栄養専攻と家政専攻に分離 短期大学に保育専攻科(1年)を開設
1965年	高等学校南校舎落成（2015年解体）
1966年	高等学校西校舎落成（2011年解体）
1967年	短期大学に英文科を開設
1968年	短期大学保育科が仙台市荒巻に移転
1970年	高等学校更衣室落成（2001年解体）
1972年	高等学校南校舎増築（2015年解体）
1974年	高等学校体育館落成（2016年解体）
1982年	尚綱女学院幼稚園を尚綱女学院短期大学附属幼稚園と改称
1984年	高等学校中校舎落成（2015年解体） 短大家政科東校舎落成（2013年解体）
1985年	高等学校北校舎落成（2016年解体）
1989年	短期大学に人間関係科を開設 短期大学が八幡・中山両校地より名取校地へ統合移転 法人所在地を仙台市広瀬町より名取市ゆりが丘に移転
1990年	茶室落成
1992年	創立100周年
1993年	短期大学家政科を生活科学科に改称 家政専攻を生活科学専攻に改称
1994年	保育専攻科を専攻科保育専攻に改称 専攻科に食物栄養専攻を増設 専攻科保育専攻(1年→2001年2年制に変更)・食物栄養専攻(1年→1999年2年制に変更)が

1995年	学位授与機構の認定を受ける。 専攻科に学位授与機構認定の生活科学専攻(1年→1999年2年制に変更)を増設 アメリカ合衆国のセントラルワシントン大学、イースタンワシントン大学、モンタナ大学への留学と単位振替制度が確立
1998年	大韓民国イサベル中学・高等学校と姉妹校調印
1999年	幼稚園園舎竣工
2000年	尚綱女学院短期大学附属幼稚園が名取校地に移転
2002年	創立110周年記念式典 短期大学屋外書庫棟竣工 名取市と「文化・産業事業支援に関する協定」を締結(2010年2月新協定「官学連携に関する基本協定」を締結)
2003年	法人名を尚綱女学院から尚綱学院に改称 尚綱学院大学総合人間科学部(健康栄養学科・人間心理学科)開設 校名を尚綱学院大学女子短期大学部、尚綱学院女子高等学校、尚綱学院女子中学校、尚綱学院大学女子短期大学部附属幼稚園に改称 短期大学の生活科学科を生活創造学科に改称 生活科学科食物栄養専攻と人間関係科募集停止 タイ王国サハミット学園と姉妹校調印
2004年	学院歌制定 米国ジャドソン大学と姉妹校調印
2005年	尚綱学院大学女子短期大学部専攻科食物栄養専攻募集停止 大学クラブハウス棟落成
2006年	尚綱学院大学女子短期大学部専攻科生活科学専攻廃止
2007年	尚綱学院大学大学院総合人間科学研究科(心理学専攻・健康栄養科学専攻)開設 尚綱学院大学総合人間科学部(表現文化学科・現代社会学科・生活環境学科)開設 尚綱学院大学女子短期大学部生活創造学科・英文科募集停止 尚綱学院女子高等学校に特別進学コース・総合進学コースを設置 学院ロゴマーク制定 名取市と「災害時における災害応急対応の活動協力に関する協定」を締結 仙台市教育委員会と「連携協力に関する覚書」を締結 大学売店棟竣工
2008年	中学校、高等学校男女共学化 校名を尚綱学院中学校、尚綱学院高等学校に改称
2009年	大学図書館・園芸実習棟竣工 名取市と「官学連携に関する基本協定」を締結
2010年	尚綱学院大学総合人間科学部(子ども学科)開設 尚綱学院大学女子短期大学部保育科、専攻科保育専攻科募集停止 園名を尚綱学院大学附属幼稚園に改称 新学院歌制定
2012年	創立120周年記念式典、大学礼拝堂竣工 中国・大連理工大学外国語学院との教育協力に関する覚書締結
2015年	中学校・高等学校新校舎竣工 大学生生活環境学科を環境構想学科に改称 台湾・弘光科技大学との友好協力関係に関する協定締結
2016年	尚綱学院高等学校に文理進学コースを設置 中学校・高等学校体育館竣工 大学院臨床心理実習棟竣工 中学校・高等学校弓道場竣工 米国・シカゴ心理専門職大学院との友好協力関係に関する協定締結 韓国・培材大学との友好協力関係に関する協定及び学生交流に関する覚書締結 ロシア・ハバロフスク地方芸術専修大学との友好協力関係に関する協定締結 中国・浙江越秀外国語学院との友好協力関係に関する協定書及び学生交流に関する覚書
2017年	中学校・高等学校新キャンパス落成 大学院総合人間科学研究科人間学専攻設置 宮城県教育委員会と「包括連携協力に関する協定」を締結 川崎町と「包括的連携に関する協定書」を締結 ロシア・ロシア国立芸術学研究所との友好協力関係に関する協定締結
2018年	

1-4 役員・評議員の概要

□ 理事（任期：2015.9.22～2018.9.21 但し1号理事を除く）14名以上16名以内

理事長佐々木 公明

寄附行為 7-1-(1)	5名	常勤 4 非常勤 1	学院長、学長、高等学校長、幼稚園長、事務局長
7-1-(2)	1名	常勤 0 非常勤 1	評議員のうちから評議員会において選任した者1名
7-1-(3)	1名	常勤 0 非常勤 1	同窓会員のうち同窓会より推薦され理事会が承認した者1名
7-1-(4)	6名	常勤 1 非常勤 5	学識経験者のうちから理事会において選任した者5名以上7名以内
7-1-(5)	2名	常勤 0 非常勤 2	米国バプテスト海外伝道協会派遣宣教師、日本バプテスト同盟または日本基督教団新生会加盟教会員のうちから理事会において選任した者2名
計	15名	常勤 5 非常勤 10	

□ 監事（任期：2015.9.22～2018.9.21）2名

寄附行為 8	2名	非常勤 2	この法人の理事、職員（学校の長及び教員その他の職員を含む。以下同じ。）又は評議員以外の者で、理事会において選出した候補者のうちから、評議員会の同意を得て理事長が選任する。
-----------	----	-------	---

□ 評議員（任期：2015.9.16～2018.9.15 但し1号評議員を除く）29名以上33名以内

寄附行為 24-1-(1)	5名	常勤 4 非常勤 1	寄附行為第7条第1項第1号に掲げる理事
24-1-(2)	6名	常勤 6 非常勤 0	職員のうちから評議員会において選任した者6名
24-1-(3)	3名	常勤 0 非常勤 3	年齢25年以上の同窓会員のうちから同窓会において選任した者3名
24-1-(4)	15名	常勤 0 非常勤 15	学識経験者のうちから理事会において選任した者11名以上15名以内
24-1-(5)	4名	常勤 0 非常勤 4	米国バプテスト海外伝道協会派遣宣教師、日本バプテスト同盟または日本基督教団新生会加盟教会員のうちから理事会において選任した者4名
計	33名	常勤 10 非常勤 23	

1-5 役員（理事・監事）

番号	役職名	氏名	選任区分 寄附行為の条項	任期	
	理事長	佐々木 公明		2014年5月31日から 2018年5月31日まで	
1	理事（学院長）	佐々木 公明	7-1-(1)	2014年6月1日から 2018年5月31日まで	4年
2	理事（学長）	合田 隆史	7-1-(1)	2018年4月1日から 2020年3月31日まで	2年
3	理事（校長）	藤倉 眞一	7-1-(1)	2016年4月1日から 2019年3月31日まで	3年
4	理事（園長）	小松 秀茂	7-1-(1)	2017年4月1日から 2019年3月31日まで	2年
5	理事（事務局長）	佐々木 寿徳	7-1-(1)	2018年4月1日から 2021年3月31日まで	3年
6	理事	柿崎 征英	7-1-(2)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
7	理事	佐々木 南子	7-1-(3)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
8	理事	板橋 弘武	7-1-(4)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
9	理事	加藤 正名	7-1-(4)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
10	常務理事	佐藤 政夫	7-1-(4)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
11	理事	堀田 壽一	7-1-(4)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
12	理事	三島 卓郎	7-1-(4)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
13	理事	米山 進	7-1-(4)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
14	理事	高橋 脩	7-1-(5)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
15	理事	松田 和憲	7-1-(5)	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
1	監事	大童 敬郎	8	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年
2	監事	熊谷 真人	8	2015年9月22日から 2018年9月21日まで	3年

1-6 評議員

番号	選任区分	氏名	選任区分 寄附行為の条項	任期	
1	学院長	佐々木 公明	24-1-(1)	2014年6月1日から 2018年5月31日まで	4年
2	学 長	合田 隆史	24-1-(1)	2018年4月1日から 2020年3月31日まで	2年
3	校 長	藤倉 眞一	24-1-(1)	2016年4月1日から 2019年3月31日まで	3年
4	園 長	小松 秀茂	24-1-(1)	2017年4月1日から 2019年3月31日まで	2年
5	事務局長	佐々木 寿徳	24-1-(1)	2018年4月1日から 2021年3月31日まで	3年
6	教職員	小原 俊文	24-1-(2)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
7	教職員	木村 清	24-1-(2)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
8	教職員	佐々木 大輔	24-1-(2)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
9	教職員	佐藤 信義	24-1-(2)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
10	教職員	()	24-1-(2)	2018年4月 日から 2018年9月15日まで	5ヶ月
11	教職員	()	24-1-(2)	2018年4月 日から 2018年9月15日まで	5ヶ月
12	同窓会	小島 典子	24-1-(3)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
13	同窓会	上西 則子	24-1-(3)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
14	同窓会	鬼澤 洋美	24-1-(3)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
15	学識経験者	和泉 敬子	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
16	学識経験者	一條 修	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
17	学識経験者	浦川 肇	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
18	学識経験者	柿崎 征英	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
19	学識経験者	北島 宏一	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
20	学識経験者	斎藤 紘一	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年

21	学識経験者	佐藤 公敏	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
22	学識経験者	菅井 裕行	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
23	学識経験者	鈴木 敏夫	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
24	学識経験者	丹野 英機	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
25	学識経験者	千葉 雅保	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
26	学識経験者	千葉 啓之助	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
27	学識経験者	西川 善久	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
28	学識経験者	松坂 宏造	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
29	学識経験者	渡邊 忠雄	24-1-(4)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
30	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	太田 喜一郎	24-1-(5)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
31	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	長尾 厚志	24-1-(5)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
32	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	日野 哲	24-1-(5)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年
33	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	山田 崇浩	24-1-(5)	2015年9月16日から 2018年9月15日まで	3年

2018年度 学院事業計画

1. 学院で学ぶ生徒・学生に「建学の精神」の理解・浸透を図り、教職員は「建学の精神」の継承に努める。そのために、各学校現場でキリスト教教育の充実を図ると共に、特に全教職員が園児・生徒・学生の模範になるように礼拝へ積極的に参加することを目指す。
2. 2019年度開始の大学の「学群・学類制」による新教育体制を成功的に立ち上げるために、「大学改革推進室」を中心に十分な準備を行う。
3. 「中学校経営問題検討委員会から理事会への答申」に基づき、中学校30名、高校260名の入学者を毎年確保するための教学的課題と、人件費総額削減等の財務上の課題を解決するための中期的実施計画を策定する。
4. 生徒・学生の留学を含む国際交流活動とボランティア活動を含む地域社会貢献事業を継続的に教職協働によって強く支援する。この活動のために、個々の教職員が常に学びを深めると共に、それぞれの能力を開発する目的で、FD/S Dをはじめ、内外の適切な機会を設定し、積極的に研修を行う。
5. 尚綱学院高校から尚綱学院大学へ安定的に、一定数の生徒が進学する環境を整える視点から、これまでの高大連携活動内容を見直しながら、高大連携を一層緊密にする施策を検討する。
6. 地域貢献と市民との交流を促進する目的で開始した“尚綱の森”を創る里山再生プロジェクトをさらに活発に行う。特に、生徒・学生の環境教育の実習の場としての活用を一層促進する。
7. 同窓会、後援会との連携をさらに強化し、2年前に設立された同窓会大学部会の活動を軌道に乗せるよう適切な支援を行う。特に、現役学生が同窓生との交流を通じて、自らのキャリア形成に役立たせるような仕組みを追求する。
8. 生徒・学生への給付型奨学金の拡充と生徒・学生の海外留学を後押しするための、「尚綱学院修学支援事業募金」の学院内外での募金活動を活発に行う。

2018年度 大学・大学院事業計画

＜中期計画の着実な実施と19年度新体制への円滑な移行＞

2018年度は中期計画の見直しの時期に当たるが、大学に関しては2019年度に大幅な改編を予定していることから、新体制への円滑な移行に留意しつつ、引き続き同計画の7つの方針に沿って、以下の取組みを着実に推進する。

1. 知と心の両面から総合的な人間力を育む基盤の再構築

中長期を見据えた全学的な教育改革のための、組織基盤(プラットフォーム)を確立する。また、総合的な学生支援体制の構築と、外部評価を含む内部質保証システムを構築する。

キリスト教教育については、2017年度に引き続き、礼拝の活性化、学生のキリスト教活動、特に聖歌隊と学生Y M C Aの育成を図る。

大学院については、社会人学生の受け入れや資格課程の設置を含む既設専攻の充実を図るとともに、博士課程の設置準備を進める。

総合人間科学会について、独自の存在意義を確認しつつ、学術的にも一層の高度化を図る。

2. 学生の主体性を引き出す少人数教育（「育成力」を高める）

学事暦の見直し(4学期制への移行)については、2019年度以降のカリキュラムが既にほぼ確定しており、当分の間大幅改訂を予定しないことから、2018年度においては運用上の改善を図る観点からの検討を進める。

また、シラバスの改善、カリキュラム・マップ、ツリーの改良、ナンバリングの導入、ルーブリック評価を含む成績評価の適正化、これらを含む教育方針(3P)に即したカリキュラムの構造化等については、引き続き必要な改善を進める。

アクティブ・ラーニング研究・実践センターを活用して、研修の機会を学内化・日常化し、教育方法の改善を進める。

学習サポートセンターにおける学習支援、特に英語力、日本語力、ピア・チューターを充実し、幅広い層を対象とする学習支援の充実を進める。

これらの成果を、学習ポートフォリオ、到達度指標(S P レーダー)を活用して学生自らが実感し、その結果をさらなる改善につなげるサイクルを確立する。

3. 現場主義の実践的教育

各学科の特性に応じた実習やインターンシップの充実を図る。国際教養コースについては、新体制における人文社会学群国際文化領域、地域実践コースについては同地域実践領域への円滑な移行を念頭に、実績を上げる。

また、環境デザイン教育研究センターについては、人文社会学群都市生活領域を中心とする新体制における全学的な教育への貢献を念頭に、その活動の充実を図る。

これらにより、希望するすべての学生に現場体験を通じた成長の機会を確保する。

教員・保育士養成に関しては、教員や公務員保育士の採用実績の向上を図るとともに、

教職課程センターの指導内容を充実する。臨床心理分野については、公認心理師資格対応の体制を整える。健康栄養科学分野においては、特に大学院における上位資格課程の設置を含め、教育の充実を図る。

4. 国際的視野を育む（教育のクオリティを高める）

補助教材の作成、活用を含む英語教育の強化、海外インターンシップ、実習、スタディ・ツアー、語学研修など海外体験プログラムの継続に加え、海外大学との新たな交流協定の締結を含め、海外留学・体験の選択肢の拡大と内容の充実を図る。

これらを強力に推進するため、国際交流センターを設置するとともに、体制の整備充実を図る。

5. 地域連携・生涯学習を進める

地域連携については、被災地の実情に即した取組みを継続するとともに、自治体、産業界との幅広い連携を進め、再編後の新体制における教育研究につなげていく。また、他大学とも連携し、名取、川崎地区以外にも活動の幅を広げる。

生涯学習については、学外の拠点を充実し、放送大学の活用など、多様な学習需要に対応した履修方法の多様化を進める。

また、「みやぎ・せんだい協働教育基盤による地域高度人材の育成事業(いわゆるCOC+)」の一環としての取組みを進める。

6. 学生の学びをトータルに支援する

学習支援、生活支援、就職支援、環境整備をトータルに進め、入学前から就職後までの総合支援体制を確立する。

障がいを持つ学生の支援を含む学生の多様化への対応や、ハラスメント防止の取組みを着実に進める。

特に、スクールバスの導入、契約寮の拡大、学生の食生活の改善、課外活動やワーク・スタディの充実、アクティブ・ラーニングを軸とする全学ラーニングコモンス化を含む「尚綱コモンス」構想を一層推進し、学生の学びを中心とする生活設計を支援する。

7. 教学経営を高度化する

「尚綱らしさ」の共有、学生マネジメント、組織分析(IR)、広報活動の強化、FD/S D、教職協働を含めオール尚綱の総合力の結集を図る。特に、高大連携を積極的に進める。

学生募集については、2019年度においては募集環境が一段と厳しさを増すことを踏まえ、本学の新たな体制に対する幅広い支持を獲得するべく、引き続き全力を挙げて取り組む。

2018年度 中学校・高等学校事業計画

1. はじめに

来年度は中期計画(2016～2020)の第3年次に当たる。事業計画の目標は変わらないが、キリスト教に基づく人間教育を土台としながら、以下8項目の目標達成に向けて、教育活動のさらなる充実を図っていききたい。特に、カリキュラム・マネジメントを進め、高大接続改革(大学入試改革)や学習指導要領改訂に対応した、中学校及び高等学校各コース(総合進学コース、文理進学コース、特別進学コース)の取組の充実を図り、進路達成の質をさらに高めていききたい。

2. 学校としての使命

尚綱学院の教育目標である「キリスト教を土台として人間の在り方を探り、他者と共に生きる」を具体的な形として実現する。

3. 尚綱学院中学校・高等学校としてのありたい姿

- (1) 心豊かで、真に優しい心を持った人間として社会に貢献する生徒を育てる学校
- (2) 保護者が「入学させたい」、生徒が「第一希望で入学したい」と願い、社会からは「是非合格させたい」「是非採用したい」と望まれる生徒を育てる学校
- (3) 豊かな表現力や強い自己肯定力を持った生徒を育てる学校
- (4) 自立する心を持ち、自律できる生徒を育てる学校
- (5) 大学や地域と連携し、広く社会と協働する学校
- (6) 教職員が一体となって未来を見つめ、意欲を持って教育に取り組む学校

4. 2018年度の実業計画

- (1) 自己肯定力を持った、真に心優しい生徒を育てる。
 - ①キリスト教関連行事などを通して、「他者と共に生きる」ことの意味を十分に理解し、実践できる生徒を育てる。
 - ②平和教育や国際教育を充実させ、生徒が広く世界に目を向けて、世界を身近に且つ具体的なものとして感じられるようにする。
 - ③学校行事や生徒会活動、ボランティア活動等への積極的な参加を促し、生徒の自主性や自己肯定力を向上させる。
 - ④言語活動を含む様々な表現技術を持つことで、堂々と自己を表現でき、自信を持って他と接することができるようにする。
- (2) 学力の向上を図る。
 - ①授業改善に努め、教員が相互に授業を研究し合える環境をつくる。また教育力の向上をめざし、教員研修の充実を図る。
 - ②基礎学力の定着を図り、生徒一人一人の学力を着実に向上させる。
 - ③高大接続改革(大学入試改革)を見据えて、教科教育における深い学びを実現する授業

を展開する。

- ④ PBLや自律学習等の主体的な学習を促進し、より高い学力を求める生徒を育てる。
 - ⑤ 新学習指導要領の実施(中学 2021 全面実施、高校 2022 年次進行)に向けたカリキュラム策定をめざす。
- (3) 生徒一人一人の進路目標実現を支援する。
- ① 多様な学力の生徒に対し、その特性に応じたきめ細かな進路指導を行う。
 - ② 進路目標実現のための情報提供や進路相談を適時に行う。
 - ③ 早い段階から生徒の進路意識を高める指導を行う。
 - ④ 各コースで3年間を見通した進路指導を行い、より高いレベルの進路目標達成を実現する。
 - ⑤ 生徒の学びや活動の実績の履歴をポートフォリオ化する体制を計画的に構築する。
- (4) 入学者を確保する。
- ① 中学校 35 名、高等学校 260 名以上の入学者を確保する。
 - ② 推薦入試や奨学制度の在り方を検討し、より質の高い入学者を確保する。
 - ③ さらに効果的な広報活動を実施する。
 - ④ 小学校・中学校や進学塾との情報交換や連携を密にする。
- (5) 大学や地域と連携し、広く社会に貢献する生徒を育てる。
- ① 尚絅学院大学との連携事業をさらに促進し充実させる。
 - ② 尚絅学院大学に対する生徒の理解を深めさせる。
 - ③ 他大学や専門機関の教育力を積極的に活用する。
 - ④ 地域行事への参加やボランティア活動を推進するとともに、地域リソースを活用するなど地域社会との結びつきをさらに強める。
- (6) 教職員が協働して、意欲的に教育活動に取り組む。
- ① 教員と事務職員の連携を進めるなど、教職員がチームとして取り組む意識を強く持ち、教育活動を展開する。
 - ② より効果的な教育の実現に向け、組織の見直しを図る。
 - ③ 学校行事の見直しを行うなど、教育活動を精選する。
 - ④ 教職員間の交流を活性化し、教職員の相互理解を深める。
- (7) 生徒が安心して生活できる学校づくりを行う。
- ① 挨拶する生徒 100%を目指し、「安心して見ていられる尚絅生」の定着を図る。
 - ② 欠席・遅刻 0 を目指す。「登校するのが当たり前」の意識を浸透させる。
 - ③ 健康教育やカウンセリングを充実させ、生徒の心身両面の健康づくりを支援する。
 - ④ 防災教育や防災訓練を徹底し、校内の安全点検を日常的に行うとともに、安全管理体制をさらに整える。
 - ⑤ いじめ問題の撲滅を目指し、迅速に対応できる態勢を整えるとともに、情報ツールの適切な使用について啓発を進める。
 - ⑥ 一人の人間としての生徒の人権を尊重し、法令を遵守する。
- (8) その他
- ① 新しいキャンパスの施設・設備を有効に活用する。
 - ② 学校評価アンケートや学校評議員会等の意見を生かし、教育活動の改善に取り組む。

※各項目についての具体的な取組については、各部や学年等で達成の方策(具体的な計画)を検討する。

2018年度 幼稚園事業計画

1. キリスト教教育

キリスト教精神及び建学の精神に基づいて、“他者と共に生きる”の理念を軸に、より充実した教育を目指す。

＜重点目標＞

- ・宗教主任とより一層連携し、礼拝堂のさらなる活用を図る。
- ・様々な場面で礼拝を守り、キリスト教教育への理解を深める。
- ・種々の年間行事を、大学の協力を得ながら実施する。
- ・園児がキリスト教を身近に体験できる活動を実施する。
- ・キリスト教保育連盟主催の研修会に参加し学びを深める。

2. 教育・保育の充実

一人ひとりの園児の生活と遊びを豊かにし、発達を促す。また、より充実した教育・保育を実現するために、研修や研究活動を重視する。

＜重点目標＞

- ・幼稚園教育要領等が改定されたカリキュラムの見直しが求められる昨今の情勢の下、尚綱が大切にしてきた保育観、教育観を確認・共有し、より一層の教育・保育の充実を図る。
- ・預かり保育、未就園児の会を充実させる。
- ・研修活動、研究活動を維持・発展させ、教職員の力量の向上を図る。
- ・日常業務での報告・連絡・相談の重要性を認識し、教職員同士のコミュニケーション、学び合いを充実させる。

3. 教育・保育環境の整備・充実とセキュリティの向上

施設・設備の整備・充実に努め、安心・安全で豊かな教育・保育環境を構築していく。

＜重点目標＞

- ・行事遂行の度に意識させられた「園庭の水はけの不十分さ」を改善する。
- ・雨漏りの解消に向けて補修を急ぐ。
- ・情報セキュリティ、送迎バスの安全運行、感染症対策、ハラスメント防止等について万全を期す。

4. 大学附属幼稚園としての役割

附属幼稚園として教育実践・教員養成・職員研修等を大学と一体となって進めてきたが、より一層これを進め、幼稚園教育の発展に貢献する。

＜重点目標＞

- ・教育実習生を受け入れ、保育者養成教育機関としての役割を果たす。
- ・教員・保育者養成の観点から、子ども学科との連携を強めていく。
- ・学生や教職員の研究活動に協力する。

・いわゆる「認定こども園化」の問題については、継続して慎重に検討を進めていく。

5. 住民・保護者参加型幼稚園の推進

保護者との連携をさらに深め、幼児教育の共同の担い手としての保護者・地域住民とともに歩む。

＜重点目標＞

- ・保護者による多様なサークル活動を支援する。
- ・保育参加参観の意義を確認・共有し、今後も継続して続ける。
- ・保護者と地域住民に愛される幼稚園を目指して、保護者・地域住民参加型の活動を充実させる。

6. 預かり保育の充実

保護者からの要望が強い預かり保育の維持・発展に努める。

＜重点目標＞

- ・預かり保育を行うことの社会的意義について理解を深め、安全と安心感のある保育を求める保護者の要望に応えていく。

7. 安定した教育・保育体制の構築

日常の幼児教育・保育実践の向上を目指して、力量ある人材の確保・定着化を促進する。

＜重点目標＞

- ・多様な観点からの組織分析を進めて「魅力ある幼稚園」「働き続けがいのある幼稚園」の構築に努め、以って「力量あるスタッフの継続的確保」と「教育環境の整備・充実」につなげる。

2018年度 事務局事業計画

I 事務局目標

学生・生徒・園児一人ひとりの“なりたい自分”の実現を支援するために、自らの能力と感性を研ぎ続ける職員集団を目指す。

II 事務局方針

1. 人材の育成

S Dと資格制度・目標管理に基づく評価制度の見直しを継続し、それを活用して成長プランに沿って、更なる学校運営のプロの職員として必要な能力を開発する。

2. 戦略業務の充実

I R (Institutional Research) 体制を整備し、改善・戦略業務への支援を充実させる。I C Tの積極的な活用による定型的業務の効率化・簡素化を全学的に進める。

3. P D C Aの定着

中期計画・年度事業計画の策定から実行まで、全ての業務でP D C Aサイクルを回す仕組みを定着させる。

4. 財政基盤の強化

経営管理部財務・会計システムの見直し

学納金と競争的補助金を中心とした収入の安定化と、全ての支出の戦略的効率化を進め財政基盤を強化する。

5. 開かれた職場風土の実現

一人ひとりの積極的且つ創造的な提案に基づいて、自由な議論ができる、開かれた職場を創る。

6. 学内規程の整備

引き続き学内規程が、法規の趣旨や現実の対応と乖離していないか、誤解を招く表現となっていないかを点検し整備する。

7. 新事務組織の見直し

2015年度に変更した事務組織を見直し、教職協働・職職協働のもと、事務組織の機能性に重点をおいた体制を構築する。

2018年度 財務方針

1. 予算編成方針

2018年度予算は、少子化の進行に拠る厳しい募集環境の中、収入が引き続き圧迫される状況下にあるが、①中期計画で予定した事業計画を滞りなく実施しながら、2019年度からの大学改革準備のための諸費用を確保するとともに、より良い教育の実現に向けた人員体制を充実していくことを基本に、②資金収支として、あらゆる支出削減施策を実行することによって、中高建設のための借入金を返済しながら、将来の更なる教育環境整備・充実の為の資金を蓄積していくことを基本方針とする。

(1) 教育研究環境の整備を継続的に実施する。(主な計画)

イ. 中高においては、「対話的な学び」「深い学び」のためのICT等を活用した授業を可能とする、ネットワーク環境の整備と各教室へのプロジェクターの設置を3年計画で実施する。尚、本事業については県からの補助金の受給を申請する。

ロ. 大学においても、教室の視聴覚設備の充実等の事業を計画に沿って進める。尚、改組に向けての広報・募集等に係る費用と、中小施設・設備の整備費用については、特別予算を計上する。

また、コモンズ、体育施設等の大型施設については予算とは別に検討を進める。

(2) 収入の柱となる学納金収入の予算算定上の基礎となる2018年度入学・入園の学生・生徒・園児数については、大学院は実数、大学・中学校・幼稚園は定員数、高校は見込み数とする。

(3) 人件費比率が、依然として学院全体での目標値60%を超える状況にあることから、大学改組による人事政策、配置等を具体化する過程と並行して、学院全体レベルでの中期的視点による改善に向けて検討を開始する。なお、教育研究費比率は約30%、管理経費比率は約5%程度を目処とする。

2. 支出削減について

(1) 前年度に引き続き、以下の方策により余分な支出を削減する。

イ. 業務委託契約の委託先及び委託業務の内容と支払費用の恒常的な見直し。

ロ. リース契約の是非と内容・料金の見直し。

ハ. 購入物品(含む印刷製本・発注工事)の要求品質の見直し、購入(発注)先データの蓄積と活用による購入先(発注先)の選定、競争購買等による購入(工事)価格の適正化。

(2) 拡充する教育研究事業、教育研究環境の整備に関わる費用についても、実施するに当たりその効果と要する費用について改めて精査し、予算額を下回ることを目標に、

費用ミニマムで実施する。

- (3) 電力小売全面自由化への対応として、昨年度は使用実態の確認と契約内容の再検証を行い、全学を対象に契約業者の見直しを実施したが、今年度も定期的に、使用実態に合った契約について検討を実施する。尚、省エネルギーについては、引き続き冷暖房費に焦点を絞り削減方策を検討し実行する。

3. 財政健全化について

- (1) 2018年度学納金については一部値上げを行う中学校を除き、前年度同水準であるが、次年度改定予定の消費税率変更への対応、また、将来を見据えた財政基盤の強化のため、大学改組に係る学納金の検討とは別に2019年度以降の改定の是非につき引き続き検討する。
- (2) 大学においては、外部資金獲得委員会を母体に競争的補助金の獲得を継続して推進する。
- (3) 「学生・生徒の修学支援を目的とした継続的且つ恒常的な募金事業」の推進を行う。また、未回収奨学金の回収促進については、新たな施策の検討等、引き続き実施する。
- (4) 健全な財政基盤の構築を図るため、各所属において予実管理を徹底するとともに、効率的な予算管理方法について検討する。

3-2 学校・学部・学科等の入学定員、学生・生徒・園児数(2018年度予算基礎)

年 度		2018				備考
部 門	学年・科	定員 編入	編入	予算案		
				定員充足率	定員との差	
大学	研究科	心理1	6	6	1.00	0
		人間1	6	7	1.17	1
		栄養1	6	2	0.33	-4
		計	18	15	0.83	-3
		心理2	6	10	1.67	4
		人間2	6	7	1.17	1
		栄養2	6	1	0.17	-5
		計	18	18	1.00	0
		研究科計	36	33	0.92	-3
	1	表現文化	60	60	1.00	0
		人間心理	80	80	1.00	0
		子ども	80	80	1.00	0
		現代社会	80	80	1.00	0
		環境構想	60	60	1.00	0
		健康栄養	80	80	1.00	0
		計	440	440	1.00	0
	2	表現文化	60	63	1.05	3
		人間心理	80	114	1.43	34
		子ども	80	107	1.34	27
		現代社会	80	127	1.59	47
		環境構想	60	45	0.75	-15
		健康栄養	80	95	1.19	15
		計	440	551	1.25	111
	3	表現文化	60 70 10	50 52 2	0.74	-18
		人間心理	80 90 10	67 68 1	0.76	-22
		子ども	80 90 10	94 95 1	1.06	5
		現代社会	80 90 10	73 74 1	0.82	-16
		環境構想	60 70 10	30 30 0	0.43	-40
		健康栄養	80	90	1.13	10
		計	490	409	0.83	-81
	4	表現文化	70	55	0.79	-15
		人間心理	90	88	0.98	-2
		子ども	90	81	0.90	-9
		現代社会	90	97	1.08	7
		環境構想	70	53	0.76	-17
		健康栄養	80	87	1.09	7
		計	490	461	0.94	-29
	合計		1896	1894	1.00	-2
	高 校	1	240	280	1.17	40
		2	240	240	1.00	0
		3	240	201	0.84	-39
		合計	720	721	1.00	1
中学校	1	30	30	1.00	0	
	2	30	32	1.07	2	
	3	30	22	0.73	-8	
	合計	90	84	0.93	-6	
幼稚園	3歳	28	37	1.32	9	
	4歳	46	35	0.76	-11	
	5歳	46	48	1.04	2	
	合計	120	120	1.00	0	
総計		2,826	2,819	1.00	-7	

3-3 教職員数 (2018年度 予算基礎)

	事務局長	事務員	宗教主任	嘱託職員	計
経営管理部	1	20	1	2	24

前年計	差異
26	-2

	学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	特任教授
大学	1	2	36	27	7	0	10
			特任准教授	特任講師	学修支援員	カウンセラー	計
			1	1	2	1	88

前年計	差異
85	3

	事務員	保健センター	実験助手	嘱託職員	臨時・派遣・委託	計
大学事務部	31	3	4	8	5	51

前年計	差異
53	-2

嘱託＝入試2、就職1、連携1、教育研究2、政策企画1、実験助手1
 臨時・派遣・委託＝就職2、連携交流2、臨床心理1

	校長	教頭	教諭	専任講師	養護教諭	常勤講師	契約教員
中学校・高等学校	1	2	48	1	2	1	2
			指導教員	実験助手	カウンセラー	計	
			1	1	1	60	

前年計	差異
58	2

	事務員	計
中高事務部	7	7

前年計	差異
7	0

	園長	教頭	専任教諭	嘱託	臨時	事務補助	計
幼稚園	(1)	1	4	3	6	1	15

前年計	差異
15	0

※園長は教授が兼任

*上記のほか、理事2、同窓会2、後援会2

合計	245	名
----	-----	---

前年計	差異
244	1

平成30年度予算書

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

[予算書類の種類]

資金収支予算書

資金収支予算内訳表

人件費支出予算内訳表

事業活動収支予算書

事業活動収支予算内訳表

学校法人名 学校法人 尚綱学院

学校法人所在地 宮城県名取市ゆりが丘4丁目10番1号

資金収支予算書

平成30年 4月 1日 から
平成31年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部			
科目	本年度予算額	前年度予算額	差異
学生生徒等納付金収入	2,566,089,000	2,631,971,000	△ 65,882,000
授業料収入	1,251,646,000	1,272,109,000	△ 20,463,000
入学金収入	157,304,000	181,659,000	△ 24,355,000
教育充実費収入	736,174,000	752,689,000	△ 16,515,000
資格課程費収入	9,620,000	9,620,000	0
施設設備資金収入	411,345,000	415,894,000	△ 4,549,000
手数料収入	58,896,000	59,676,000	△ 780,000
入学検定料収入	53,538,000	54,318,000	△ 780,000
試験料収入	200,000	200,000	0
証明手数料収入	1,100,000	1,100,000	0
大学入試センター試験実施手数料収入	4,058,000	4,058,000	0
寄付金収入	45,600,000	45,600,000	0
特別寄付金収入	7,000,000	7,000,000	0
一般寄付金収入	38,600,000	38,600,000	0
補助金収入	608,066,000	612,239,000	△ 4,173,000
国庫補助金収入	282,823,000	310,523,000	△ 27,700,000
地方公共団体補助金収入	325,243,000	301,716,000	23,527,000
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	15,106,000	15,106,000	0
補助活動収入	14,606,000	14,606,000	0
受託事業収入	500,000	500,000	0
受取利息・配当金収入	8,650,000	8,650,000	0
第3号基本金引当特定資産運用収入	2,512,000	2,512,000	0
退職金引当特定資産利息収入	3,296,000	3,296,000	0
減価償却引当特定資産利息収入	1,342,000	1,342,000	0
その他の受取金利息・配当金収入	1,500,000	1,500,000	0
雑収入	69,587,000	79,198,000	△ 9,611,000
私学退職金財団等交付金収入	58,807,000	68,418,000	△ 9,611,000
その他の雑収入	10,780,000	10,780,000	0
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	465,638,000	451,086,000	14,552,000
授業料前受金収入	112,362,000	112,615,000	△ 253,000
入学金前受金収入	154,304,000	141,169,000	13,135,000
教育充実費前受金収入	68,200,000	68,200,000	0
施設設備資金前受金収入	130,772,000	129,102,000	1,670,000
その他の収入	207,043,000	267,886,000	△ 60,843,000
退職金引当特定資産取崩収入	64,123,000	112,871,000	△ 48,748,000
日本基督教団奨学基金引当特定資産取崩収入	0	203,000	△ 203,000
前期末未収入金収入	68,420,000	80,312,000	△ 11,892,000
貸付金回収収入	37,500,000	37,500,000	0
仮払金受入収入	35,000,000	35,000,000	0
立替金受入収入	2,000,000	2,000,000	0

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
資金収入調整勘定	△ 509,888,000	△ 631,910,000	122,022,000
期末未収入金	△ 58,807,000	△ 68,420,000	9,613,000
前期末前受金	△ 451,081,000	△ 563,490,000	112,409,000
前年度繰越支払資金	1,817,044,656	1,873,091,656	△ 56,047,000
収入の部合計	5,351,831,656	5,412,593,656	△ 60,762,000

(単位 円)

支 出 の 部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
人件費支出	2,288,253,000	2,316,775,000	△ 28,522,000
教員人件費支出	1,536,635,000	1,498,368,000	38,267,000
職員人件費支出	655,662,000	654,159,000	1,503,000
役員報酬支出	31,833,000	31,833,000	0
退職金支出	64,123,000	132,415,000	△ 68,292,000
教育研究経費支出	612,801,000	686,390,000	△ 73,589,000
消耗品費支出	29,837,000	33,303,000	△ 3,466,000
光熱水費支出	57,369,000	68,630,000	△ 11,261,000
旅費交通費支出	26,189,000	25,816,000	373,000
通信費支出	7,241,000	7,499,000	△ 258,000
印刷製本費支出	22,071,000	34,613,000	△ 12,542,000
修繕費支出	29,975,000	56,513,000	△ 26,538,000
出版物費支出	3,947,000	13,592,000	△ 9,645,000
福利費支出	255,000	575,000	△ 320,000
損害保険料支出	3,584,000	3,287,000	297,000
公租公課支出	1,000	1,000	0
諸会費支出	3,430,000	3,874,000	△ 444,000
奨学費支出	87,890,000	89,156,000	△ 1,266,000
手数料料金支出	318,549,000	329,108,000	△ 10,559,000
学生、生徒活動補給金支出	16,672,000	14,904,000	1,768,000
解体撤去費支出	89,000	0	89,000
雑費支出	5,702,000	5,519,000	183,000
管理経費支出	233,605,000	223,248,000	10,357,000
消耗品費支出	2,659,000	1,344,000	1,315,000
光熱水費支出	4,890,000	5,517,000	△ 627,000
旅費交通費支出	7,942,000	7,292,000	650,000
通信費支出	3,540,000	3,022,000	518,000
印刷製本費支出	21,766,000	22,209,000	△ 443,000
修繕費支出	8,535,000	27,429,000	△ 18,894,000
出版物費支出	1,962,000	1,907,000	55,000
会議費支出	400,000	400,000	0
福利費支出	820,000	780,000	40,000
車両燃料費支出	2,854,000	2,500,000	354,000
慶弔費支出	560,000	510,000	50,000
損害保険料支出	988,000	1,086,000	△ 98,000
公租公課支出	2,136,000	4,554,000	△ 2,418,000
諸会費支出	2,549,000	2,757,000	△ 208,000
広告費支出	57,697,000	46,949,000	10,748,000
手数料料金支出	98,601,000	83,946,000	14,655,000
私大等経常費補助金返還金支出	0	1,816,000	△ 1,816,000
国庫特別補助金返還金支出	0	157,000	△ 157,000
雑費支出	15,706,000	9,073,000	6,633,000
借入金等利息支出	10,518,000	4,904,000	5,614,000
借入金利息支出	10,518,000	4,904,000	5,614,000
借入金等返済支出	138,880,000	139,040,000	△ 160,000
借入金支出	138,880,000	139,040,000	△ 160,000

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
施設関係支出	9,761,000	9,007,000	754,000
建物支出	9,261,000	4,308,000	4,953,000
構築物支出	500,000	4,699,000	△ 4,199,000
設備関係支出	48,781,000	43,632,000	5,149,000
教育研究用機器備品支出	28,416,000	22,377,000	6,039,000
管理用機器備品支出	2,723,000	12,509,000	△ 9,786,000
図書支出	17,642,000	8,746,000	8,896,000
資産運用支出	73,056,000	76,576,000	△ 3,520,000
退職金引当特定資産繰入支出	71,714,000	75,234,000	△ 3,520,000
減価償却引当特定資産繰入支出	1,342,000	1,342,000	0
その他の支出	122,322,000	166,045,000	△ 43,723,000
貸付金支払支出	13,098,000	13,098,000	0
前期末未払金支払支出	67,770,000	111,493,000	△ 43,723,000
前払金支払支出	4,454,000	4,454,000	0
仮払金支払支出	35,000,000	35,000,000	0
立替金支払支出	2,000,000	2,000,000	0
資金支出調整勘定	△ 72,224,000	△ 70,068,000	△ 2,156,000
期末未払金	△ 67,770,000	△ 67,770,000	0
前期末前払金	△ 4,454,000	△ 2,298,000	△ 2,156,000
翌年度繰越支払資金	1,886,078,656	1,817,044,656	69,034,000
支出の部合計	5,351,831,656	5,412,593,656	△ 60,762,000

資金収支予算内訳表

平成30年 4月 1日 から
平成31年 3月31日 まで

収入の部

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院	尚綱学院	尚綱学院大学	総 額
			総合人間科学部	高等学校	中学校	附属幼稚園	
学生生徒等納付金収入		0	2,007,910,000	474,060,000	41,976,000	42,143,000	2,566,089,000
授業料収入			950,410,000	249,864,000	25,296,000	26,076,000	1,251,646,000
入学金収入			110,750,000	43,500,000	1,500,000	1,554,000	157,304,000
教育充実費収入			573,190,000	137,856,000	11,880,000	13,248,000	736,174,000
資格課程費収入			9,620,000				9,620,000
施設設備資金収入			363,940,000	42,840,000	3,300,000	1,265,000	411,345,000
手数料収入		0	30,258,000	28,086,000	360,000	192,000	58,896,000
入学検定料収入			25,000,000	27,986,000	360,000	192,000	53,538,000
試験料収入			200,000				200,000
証明手数料収入			1,000,000	100,000			1,100,000
大学入試センター試験実施手数料収入			4,058,000				4,058,000
寄付金収入		7,000,000	28,619,000	9,064,000	917,000	0	45,600,000
特別寄付金収入		7,000,000					7,000,000
一般寄付金収入			28,619,000	9,064,000	917,000		38,600,000
補助金収入		0	285,723,000	256,231,000	27,692,000	38,420,000	608,066,000
国庫補助金収入			282,823,000				282,823,000
地方公共団体補助金収入			2,900,000	256,231,000	27,692,000	38,420,000	325,243,000
資産売却収入		0	0	0	0	0	0
付随事業・収益事業収入		0	8,626,000	500,000	30,000	5,950,000	15,106,000
補助活動収入			8,126,000	500,000	30,000	5,950,000	14,606,000
受託事業収入			500,000				500,000
受取利息・配当金収入		8,650,000	0	0	0	0	8,650,000
第3号基本金引当特定資産運用収入		2,512,000					2,512,000
退職金引当特定資産利息収入		3,296,000					3,296,000
減価償却引当特定資産利息収入		1,342,000					1,342,000
その他の受取金利息・配当金収入		1,500,000					1,500,000
雑収入		2,500,000	39,785,000	27,022,000	10,000	270,000	69,587,000
私学退職金財団等交付金収入			33,585,000	25,222,000			58,807,000
その他の雑収入		2,500,000	6,200,000	1,800,000	10,000	270,000	10,780,000
借入金等収入		0	0	0	0	0	0
計		18,150,000	2,400,921,000	794,963,000	70,985,000	86,975,000	3,371,994,000

支出の部

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院	尚綱学院	尚綱学院大学	総 額
			総合人間科学部	高等学校	中学校	附属幼稚園	
人件費支出		140,813,000	1,455,917,000	546,154,000	83,129,000	62,240,000	2,288,253,000
教員人件費支出			955,653,000	460,166,000	72,867,000	47,949,000	1,536,635,000
職員人件費支出		108,980,000	466,665,000	55,464,000	10,262,000	14,291,000	655,662,000
役員報酬支出		31,833,000					31,833,000
退職金支出			33,599,000	30,524,000			64,123,000
教育研究経費支出		0	441,230,000	147,737,000	11,150,000	12,684,000	612,801,000
消耗品費支出			18,442,000	7,569,000	1,011,000	2,815,000	29,837,000
光熱水費支出			39,726,000	14,208,000	1,155,000	2,280,000	57,369,000
旅費交通費支出			14,085,000	10,345,000	1,409,000	350,000	26,189,000
通信費支出			4,883,000	1,966,000	97,000	295,000	7,241,000
印刷製本費支出			15,840,000	5,432,000	399,000	400,000	22,071,000
修繕費支出			19,131,000	9,119,000	126,000	1,599,000	29,975,000
出版物費支出			2,352,000	875,000	670,000	50,000	3,947,000
福利費支出				196,000	39,000	20,000	255,000
損害保険料支出			2,139,000	1,191,000	129,000	125,000	3,584,000
公租公課支出			1,000				1,000
諸会費支出			2,805,000	500,000	25,000	100,000	3,430,000
奨学費支出			42,800,000	40,066,000	2,324,000	2,700,000	87,890,000
手数料料金支出			264,576,000	48,940,000	3,233,000	1,800,000	318,549,000
学生、生徒活動補給金支出			9,762,000	6,487,000	423,000		16,672,000
解体撤去費支出			89,000				89,000
雑費支出			4,599,000	843,000	110,000	150,000	5,702,000
管理経費支出		125,254,000	75,389,000	20,109,000	1,227,000	11,626,000	233,605,000
消耗品費支出		1,734,000	573,000	262,000	40,000	50,000	2,659,000
光熱水費支出		630,000	3,914,000	272,000	25,000	49,000	4,890,000
旅費交通費支出		4,637,000	3,143,000	132,000	25,000	5,000	7,942,000
通信費支出		2,008,000	1,462,000	39,000	21,000	10,000	3,540,000
印刷製本費支出		4,069,000	11,341,000	5,121,000	543,000	692,000	21,766,000
修繕費支出		205,000	8,030,000			300,000	8,535,000
出版物費支出		245,000	1,717,000				1,962,000
会議費支出		400,000					400,000
福利費支出		170,000	530,000	100,000		20,000	820,000
車両燃料費支出		54,000	850,000	650,000		1,300,000	2,854,000
慶弔費支出		470,000		80,000		10,000	560,000
損害保険料支出		281,000	312,000	270,000	5,000	120,000	988,000

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部				
公租公課支出		2,060,000	6,000	50,000		20,000	2,136,000
諸会費支出		2,404,000	145,000				2,549,000
広告費支出		29,810,000	21,982,000	5,810,000	30,000	65,000	57,697,000
手数料料金支出		64,314,000	18,515,000	6,540,000	297,000	8,935,000	98,601,000
雑費支出		11,763,000	2,869,000	783,000	241,000	50,000	15,706,000
借入金等利息支出		0	0	10,518,000	0	0	10,518,000
借入金利息支出				10,518,000			10,518,000
借入金等返済支出		0	0	138,880,000	0	0	138,880,000
借入金支出				138,880,000			138,880,000
施設関係支出		0	3,311,000	6,450,000	0	0	9,761,000
建物支出			3,311,000	5,950,000			9,261,000
構築物支出				500,000			500,000
設備関係支出		2,639,000	42,442,000	3,200,000	500,000	0	48,781,000
教育研究用機器備品支出			27,100,000	1,316,000			28,416,000
管理用機器備品支出		2,539,000		184,000			2,723,000
図書支出		100,000	15,342,000	1,700,000	500,000		17,642,000
計		268,706,000	2,018,289,000	873,048,000	96,006,000	86,550,000	3,342,599,000

人件費支出予算内訳表

平成30年 4月 1日 から
平成31年 3月31日 まで

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚絅学院大学	尚絅学院	尚絅学院	尚絅学院大学	総 額
			総合人間科学部	高等学校	中学校	附属幼稚園	
教員人件費支出			955,653,000	460,166,000	72,867,000	47,949,000	1,536,635,000
本務教員			904,471,000	413,702,000	72,867,000	47,949,000	1,438,989,000
本俸			513,909,000	230,341,000	40,410,000	29,154,000	813,814,000
期末手当			191,353,000	88,155,000	14,597,000	10,901,000	305,006,000
その他の手当			48,129,000	17,854,000	4,179,000	2,247,000	72,409,000
所定福利費			99,176,000	45,061,000	7,963,000	5,647,000	157,847,000
私学退職金財団等掛金			51,904,000	32,291,000	5,718,000		89,913,000
兼務教員			51,182,000	46,464,000			97,646,000
職員人件費支出		108,980,000	466,665,000	55,464,000	10,262,000	14,291,000	655,662,000
本務職員		108,020,000	448,846,000	48,818,000	10,262,000		615,946,000
本俸		60,158,000	249,213,000	26,121,000	5,640,000		341,132,000
期末手当		22,370,000	90,157,000	10,013,000	2,162,000		124,702,000
その他の手当		5,557,000	34,599,000	3,640,000	520,000		44,316,000
所定福利費		12,417,000	49,285,000	5,140,000	1,125,000		67,967,000
私学退職金財団等掛金		7,518,000	25,592,000	3,904,000	815,000		37,829,000
兼務職員		960,000	17,819,000	6,646,000		14,291,000	39,716,000
役員報酬支出		31,833,000					31,833,000
退職金支出			33,599,000	30,524,000			64,123,000
教員			19,916,000	30,524,000			50,440,000
職員			13,683,000				13,683,000
計		140,813,000	1,455,917,000	546,154,000	83,129,000	62,240,000	2,288,253,000

事業活動収支予算内訳表

平成30年 4月 1日 から
平成31年 3月31日 まで

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	0	2,007,910,000	474,060,000	41,976,000	42,143,000	2,566,089,000
		授業料		950,410,000	249,864,000	25,296,000	26,076,000	1,251,646,000
		入学金		110,750,000	43,500,000	1,500,000	1,554,000	157,304,000
		教育充実費		573,190,000	137,856,000	11,880,000	13,248,000	736,174,000
		資格課程費		9,620,000				9,620,000
		施設設備資金		363,940,000	42,840,000	3,300,000	1,265,000	411,345,000
		手数料	0	30,258,000	28,086,000	360,000	192,000	58,896,000
		入学検定料		25,000,000	27,986,000	360,000	192,000	53,538,000
		試験料		200,000				200,000
		証明手数料		1,000,000	100,000			1,100,000
		大学入試センター試験実施手数料		4,058,000				4,058,000
		寄付金	7,000,000	28,619,000	9,064,000	917,000	0	45,600,000
		特別寄付金	7,000,000					7,000,000
		一般寄付金		28,619,000	9,064,000	917,000		38,600,000
		経常費等補助金	0	285,723,000	256,231,000	27,692,000	38,420,000	608,066,000
		国庫補助金		282,823,000				282,823,000
		地方公共団体補助金		2,900,000	256,231,000	27,692,000	38,420,000	325,243,000
		付随事業収入	0	8,626,000	500,000	30,000	5,950,000	15,106,000
		補助活動収入		8,126,000	500,000	30,000	5,950,000	14,606,000
		受託事業収入		500,000				500,000
		雑収入	2,500,000	39,785,000	1,800,000	10,000	270,000	44,365,000
		私学退職金財団等交付金		33,585,000				33,585,000
		その他の雑収入	2,500,000	6,200,000	1,800,000	10,000	270,000	10,780,000
		教育活動収入 計	9,500,000	2,400,921,000	769,741,000	70,985,000	86,975,000	3,338,122,000
事業活動支出の部	人件費	141,343,000	1,510,011,000	527,172,000	81,651,000	65,824,000	2,326,001,000	
	教員人件費		955,653,000	460,166,000	72,867,000	47,949,000	1,536,635,000	
	職員人件費	108,980,000	466,665,000	55,464,000	10,262,000	14,291,000	655,662,000	
	役員報酬	31,833,000					31,833,000	
	退職給与引当金繰入額	530,000	87,693,000	11,542,000	△ 1,478,000	3,584,000	101,871,000	
	教育研究経費	0	647,455,000	299,237,000	12,254,000	19,358,000	978,304,000	
	消耗品費		18,442,000	7,569,000	1,011,000	2,815,000	29,837,000	
	光熱水費		39,726,000	14,208,000	1,155,000	2,280,000	57,369,000	
	旅費交通費		14,085,000	10,345,000	1,409,000	350,000	26,189,000	
	通信費		4,883,000	1,966,000	97,000	295,000	7,241,000	
	印刷製本費		15,840,000	5,432,000	399,000	400,000	22,071,000	
	修繕費		19,131,000	9,119,000	126,000	1,599,000	29,975,000	
	出版物費		2,352,000	875,000	670,000	50,000	3,947,000	
福利費			196,000	39,000	20,000	255,000		

(単位 円)

科目		部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
教育活動収支	事業活動支出の部	損害保険料		2,139,000	1,191,000	129,000	125,000	3,584,000
		公租公課		1,000				1,000
		諸会費		2,805,000	500,000	25,000	100,000	3,430,000
		奨学費		42,800,000	40,066,000	2,324,000	2,700,000	87,890,000
		手数料料金		264,576,000	48,940,000	3,233,000	1,800,000	318,549,000
		学生、生徒活動補給金		9,762,000	6,487,000	423,000		16,672,000
		解体撤去費		89,000				89,000
		減価償却額		206,225,000	151,500,000	1,104,000	6,674,000	365,503,000
		雑費		4,599,000	843,000	110,000	150,000	5,702,000
		管理経費	129,053,000	76,595,000	21,185,000	1,227,000	14,168,000	242,228,000
		消耗品費	1,734,000	573,000	262,000	40,000	50,000	2,659,000
		光熱水費	630,000	3,914,000	272,000	25,000	49,000	4,890,000
		旅費交通費	4,637,000	3,143,000	132,000	25,000	5,000	7,942,000
		通信費	2,008,000	1,462,000	39,000	21,000	10,000	3,540,000
		印刷製本費	4,069,000	11,341,000	5,121,000	543,000	692,000	21,766,000
		修繕費	205,000	8,030,000			300,000	8,535,000
		出版物費	245,000	1,717,000				1,962,000
		会議費	400,000					400,000
		福利費	170,000	530,000	100,000		20,000	820,000
		車両燃料費	54,000	850,000	650,000		1,300,000	2,854,000
		慶弔費	470,000		80,000		10,000	560,000
		損害保険料	281,000	312,000	270,000	5,000	120,000	988,000
		公租公課	2,060,000	6,000	50,000		20,000	2,136,000
		諸会費	2,404,000	145,000				2,549,000
		広告費	29,810,000	21,982,000	5,810,000	30,000	65,000	57,697,000
		手数料料金	64,314,000	18,515,000	6,540,000	297,000	8,935,000	98,601,000
		減価償却額	3,799,000	1,206,000	1,076,000		2,542,000	8,623,000
		雑費	11,763,000	2,869,000	783,000	241,000	50,000	15,706,000
		徴収不能額等	0	206,000	64,000	6,000	0	276,000
		徴収不能引当金繰入額		206,000	64,000	6,000		276,000
教育活動支出計		270,396,000	2,234,267,000	847,658,000	95,138,000	99,350,000	3,546,809,000	
教育活動収支差額		△ 260,896,000	166,654,000	△ 77,917,000	△ 24,153,000	△ 12,375,000	△ 208,687,000	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	8,650,000	0	0	0	0	8,650,000
		第3号基本金引当特定資産運用収入	2,512,000					2,512,000
		退職金引当特定資産利息	3,296,000					3,296,000
		減価償却引当特定資産利息	1,342,000					1,342,000
		その他の受取金利息・配当金	1,500,000					1,500,000
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
教育活動外収入計		8,650,000	0	0	0	0	8,650,000	

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院	尚綱学院	尚綱学院大学	総 額	
			総合人間科学部	高等学校	中学校	附属幼稚園		
教育活動外	事業活動の部の支出	借入金等利息	0	0	10,518,000	0	0	10,518,000
		借入金利息			10,518,000			10,518,000
		その他の教育活動外支出						0
		教育活動外支出計	0	0	10,518,000	0	0	10,518,000
		教育活動外収支差額	8,650,000	0	△ 10,518,000	0	0	△ 1,868,000
経常収支差額		△ 252,246,000	166,654,000	△ 88,435,000	△ 24,153,000	△ 12,375,000	△ 210,555,000	
特別収支	事業活動の部の収入	資産売却差額	0	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	0	0	0	0	0	0
		特別収入計	0	0	0	0	0	0
	事業活動の部の支出	資産処分差額	0	3,500,000	1,500,000	0	0	5,000,000
		図書処分差額		3,500,000	1,500,000			5,000,000
		その他の特別支出	2,404,000	20,853,000	2,579,000	328,000	479,000	26,643,000
		退職給与引当金特別繰入額	2,404,000	20,853,000	2,579,000	328,000	479,000	26,643,000
	特別支出計	2,404,000	24,353,000	4,079,000	328,000	479,000	31,643,000	
	特別収支差額	△ 2,404,000	△ 24,353,000	△ 4,079,000	△ 328,000	△ 479,000	△ 31,643,000	
	基本金組入前当年度収支差額	△ 254,650,000	142,301,000	△ 92,514,000	△ 24,481,000	△ 12,854,000	△ 242,198,000	
基本金組入額合計	△ 560,000	△ 41,164,000	△ 159,331,000	△ 500,000	△ 2,083,000	△ 203,638,000		
当年度収支差額	△ 255,210,000	101,137,000	△ 251,845,000	△ 24,981,000	△ 14,937,000	△ 445,836,000		

(参考)

事業活動収入計	18,150,000	2,400,921,000	769,741,000	70,985,000	86,975,000	3,346,772,000
事業活動支出計	272,800,000	2,258,620,000	862,255,000	95,466,000	99,829,000	3,588,970,000